



神戸市監査委員 坊池 正

プロフィール
現 在 神戸市議員3期(12年)
自由民主党神戸市議員団 政調会長
神戸市監査委員
経済港湾委員会
大都市行財政制度に関する特別委員会

西区生まれ・育ち！
昭和25年 西区の酪農家に生まれる
昭和38年 神戸市立神出小学校卒業
昭和40年 神戸市立神出中学校卒業
昭和43年 兵庫県立三木高等学校卒業
昭和45年 消防吏員 拝命
昭和57年 専任救助隊(隊長も務める)
平成19年 神戸市消防局 退職
平成19年 37年間の消防吏員を経て
神戸市議員当選

坊池 正

ぼういけ ただし

自民党
www.jimin-kobe.com

市政報告

発行：自由民主党神戸市議員団
神戸市中央区加納町 6-5-1
TEL 078-322-5846

2019/3
(西区版)

ご挨拶

早春の候、皆様ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
平素より格別のご厚情を賜り心から感謝申し上げます。

平成31年第1回定例会(予算市会)が、2月12日から3月20日までが開会され、
2月18日に自由民主党神戸市議員団を代表し、代表質問を行いました。

質疑内容は、昨年12月に国が発表した「南海トラフ巨大地震」は、突然起こるかもしれないが過去の地震記録により前兆のような現象があり「反割りケース」「一部割れケース」が起こる可能性への対応について、昨年7月の災害等で地域のかなめとなった消防団について、整備は徐々に進んでいるが、安全対策、渋滞緩和が行われていない「神出バイパス」の未整備区間と暫定2車線区間の全線4車線化について、最後に当選以来からの粘り強く要望を行ってきた農業公園(ワイナリー)の再整備による活性化について、代表質問を行いました。

西区では、平成30年12月21日に「神戸西バイパス」一般道部分1km(明石木見線～西神5号線間)が、国への地域住民の強い要望により先行して通行が可能になりました。今後、神戸西バイパス全面開通に向け、高速道路部分(7km)はNEXCO西日本、一般道路部分は国土交通省が平行し事業を進めて行きます。現在、兵庫県よる文化財調査が行われます。

最後に、この度の予算市会では、西神中央を中心とした新交通システム(LRT、BRT)導入に向けての検討による調査費等が計上されませんでした。粘り強く頑張っており、昨年10月に行いました一般質問での西神中央から西への新交通システム導入への市長への質疑内容、そして、各地域の課題・問題等を掲載しましたので、ご一読して頂けたら幸いです。

これからも市民の安心・安全のために頑張っており、今後とも変わらずのご理解、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

神戸市議員 坊池 正
神戸市監査委員

南海トラフ地震「半割れケース」とは

◎ 坊池 正 (2月定例会 代表質問) 平成31年2月18日

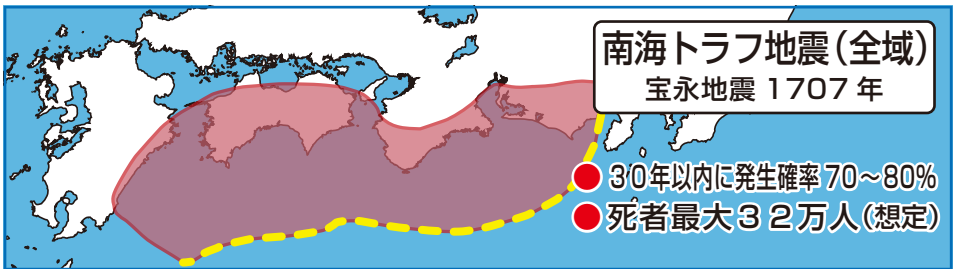
南海トラフ大規模地震発生の防災対応として、「半割れケース」や「一部割れケース」などが国のワーキンググループより示された。

南海トラフ沿いの異常な現象による大規模地震発生の防災対応として、「半割れケース」や「一部割れケース」などにおける防災対応の方向性が国のワーキンググループより示された。早ければ今年度中にも国の行動指針がまとまると聞くと、本市においても、迅速に地域防災計画に反映し、市民の安全確保に努めるとともに、企業等の具体的な防災対応を促進させるためにも、今後どのように取り組んでいくのか、見解を伺いたい。

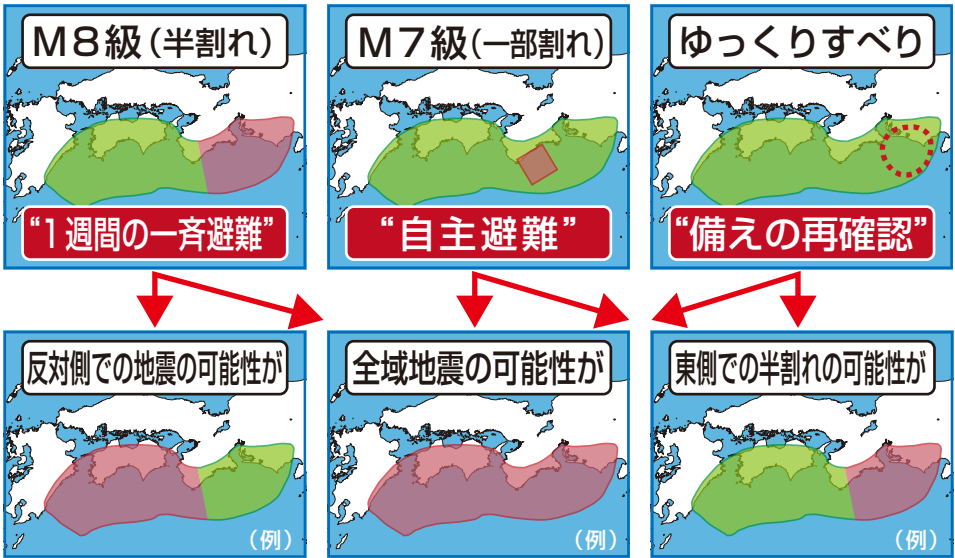
久元市長

巨大地震につながる可能性がある「半割れ」「一部割れ」「ゆっくりすべり」を国のガイドラインに沿って市民に発信する。

南海トラフ巨大地震は、今後30年以内に発生する確率が70～80%と想定されております。昨年の12月に国の中央防災会議で、巨大地震につながる可能性がある異常現象について、①「半割れ」マグニチュード(M)8クラス「1週間の一斉避難」、②「一部割れ」M7クラス「自主避難」、③「ゆっくりすべり」東海地震の判定基準とされるようなプレート境界でのすべりが発生する「備えの再確認」という3つケースを挙げ、ケースごとに防災対応の考え方や方向性、注意点などを示しました。また地震が起きて津波発生までに、30分で30cm以上が予想されている地域には神戸市は入っておりますが、1都13県139市町村となっております。今後発表される国のガイドラインに沿って、市民に発信して参ります。



大前提として地震は突然起こります。過去に起きた「宝永地震」1707年のように、南海トラフ全域が一気に割れる可能性もあります。しかし、どこかで異常な現象を捉えたとして、それがまさに全域が割れる前兆のような現象の場合、事前に準備をしようと、3つのパターンに分けた防災対応の方向性が示されました。



上記図は「半割れケース」などの発生後に可能性がある地震パターンの一例です。

過去2回の「半割れ」では、いずれも東側で最初の地震が発生し、1854年のケースでは32時間後、1944年のケースでは2年後に、西側で同規模の地震が発生しています。

農業公園を「食と農の交流拠点」とした道の駅に

◎ 坊池 正 (2月定例会 代表質問) 平成31年2月18日

農業公園の再整備が、活性化や賑わいづくりに留まらず、西区や北区の農業の活性化に繋がるか。

立地条件に恵まれた広大な土地である農業公園は、来年度予算案において、直売所・ワイナリーを核とした「食と農の交流拠点」として、再整備するための計画策定を予定している。直売所の整備にあたっては、加工場を併設するなどして、多くの神戸産品が市内で消費される仕組みづくりを目指すべきであると考え。再整備が農業公園の活性化や賑わいづくりに留まらず、西区や北区の農業の活性化に繋がるために、今後どのように進めていくのか、見解を伺いたい。

久元市長

再整備に道の駅を概念に置き、どのような機能が農業公園の活性化や西区や北区の農業の活性化に繋がるかを検討している。

農業公園の再整備につきましては、神戸ワイナリーと「JA六甲のめぐみ」大型直売所を核とした「食と農の交流施設」としまして、民間事業者の自由な発想も取り入れながら、機能強化を考えております。地元の農水産物を活用した加工品や惣菜、スイーツなどの商品開発、新たな食体験(イートイン・ライブキッチン)、地産地消レストラン・スイーツショップ、自然農業体験、レクリエーション、宿泊など、どのような機能が農業公園の活性化や西区や北区の農業の活性化に繋がるかを検討しているところでございます。

また、西部地域での道の駅の登録も念頭に置きながら進めて参ります。



地域防災力の中核を担う消防団について

◎ 坊池 正 (2月定例会 代表質問) 平成31年2月18日

平成30年7月豪雨では、消防団の救助活動において、機動力や救助用資機材が不足したことが課題となっている。

国でも、平成30年7月豪雨における消防団の救助活動において、災害が広範囲にわたり、現場の機動力や救助用資機材が不足したことが課題となっている。国と同様に、消防団の災害対応能力向上を図るべきと考えるが、見解を伺いたい。

寺崎副市長

神戸市におきましても消防団は地域のかなめと重要な存在として、更なる支援強化を図っていきます。

神戸市におきましても、消防団は地域のかなめと重要な存在でございます。7月の豪雨時には延べ2044名の団員が448回活動して頂きました。この度の神戸市予算と国の緊急対策で、搬送車8台、予備活動服の配布、AED25台、チェーンソー25台、消防署と消防団が双方向に災害情報を共有できるシステム構築の調査や消防団支援課を新設と更なる支援強化を図っていきます。

国道175号(神出バイパス)の整備について

◎ 坊池 正 (2月定例会 代表質問) 平成31年2月18日

国道175号における混雑緩和及び交通安全の確保のためにも全線の完成に向けて、国に強く働きかけるべきと考える。

本年の国の予算案では、道路直轄事業として1兆728億円が計上されており、本市では大阪湾岸道路西伸部の整備へ多くが充当されることが想定される。

国道175号における混雑緩和及び交通安全の確保のためにも、全線の完成に向けて、国に強く働きかけるべきと考えるが、今後の整備の見通しはどうなっているのか、見解を伺いたい。

岡口副市長

安全で円滑な道路ネットワークを形成するため、神出バイパス全線早期完成に向け、国に強く働きかけて行きます。

国道175号線は、国の直轄事業で現道拡幅やバイパス整備が行われております。残事業として、神出バイパス約4.2km暫定2車線区間の4車線化、歩道のない未整備区間の約0.6kmとなっております。現在、未整備区間の用地測量や物件調査など用地買収に向けた準備が進められております。今後、安全で円滑な道路ネットワークを形成するため、全線4車線化の早期完成に向け、国に強く働きかけて行きます。



総理官邸にて
(平成28年9月20日)
神戸西バイパス、神出バイパス、大阪湾岸道路西伸部の早期完成の要望に、総理官邸と国土交通省に行き参り、広域幹線道路の整備に予算が付き着実に進んでおります。

西神中央を中心とした次世代型の交通手段について

◎ 坊池 正 (9月定例会 一般質問) 平成30年10月28日

高齢化が進む市街化調整区域や住宅が増加する岩岡地域などでは、市民の利便性向上のために公共交通の充実が求められている。

高齢化が進む市街化調整区域や住宅が増加する岩岡地域などでは、市民の利便性向上のために公共交通の充実が求められている。西神中央はこれからさらに重要な拠点となるため、西神中央を中心とした次世代型の交通手段の実現可能性を検討すべきと考えるがどうか。

久元市長

LRT・BRTなどの道路幅員が比較的十分確保できているニュータウンエリアの可能性を追求し、検討を進めていきたい。

西神中央駅を起点とする広域的な交通ネットワーク、近隣の交通手段を整備していくことは大変重要な課題だと認識している。

今後、農業公園の再整備構想や工業団地等で働く人たちの足の便を確保していく必要性が高まっている。

これらのことを踏まえ、LRT・BRTも交通手段の選択肢の一つとして、道路幅員が比較的十分確保できているニュータウンエリアの可能性を追求し、検討を進めていきたいと考えている。



お問合せご相談は
神戸市議員

坊池 正

ぼういけ ただし

651-2311 神戸市西区神出町東100
TEL 078-965-0400 FAX 078-965-0400
E-Mail bouike@nifty.com

岩岡町地区

- 子どもたちの通学路安全確保
- 大久保インターからサントウンへの道路整備
- 岩岡神出線バイパスの早期道路整備
- 明石市との協力で「玉津大久保線」の早期道路整備
- 次世代型路面電車（LRT）・バス高速輸送システム（BRT）の導入実現へ（西神中央・岩岡・明石市方面へ）
- 通学・買い物・通院に便利な町内巡回型のコミュニティバス
- 瀬戸川・清水川の維持管理、改善に向けた取り組み
- 南海トラフ地震、ゲリラ豪雨に備えたため池の更なる支援
- 明石市と稲美町と住環境の問題共有と改善
- 若い世代に魅力のある農業振興

- ## 浸水被害を低減する「総合治水」
- これまでの「ながす」対策(河川下水道対策)に加え、雨水を一時的に貯める・地下に浸透させる”ためる”対策(流域対策)や、浸水してもその被害を軽減する”そなえる”対策(減災対策)を組み合わせた『総合治水』(ちすい)の取組が重要となっています。
-
- 水位を下げていない為、雨が谷側へ浸水の可能性が高まる。
- 区民が一体となり総合治水を実行**
-
- 大雨前に田んぼ・ため池の水位を下げる事により、効果があります。

水害対策「流下能力向上対策」

掘削前の水位▲

河床掘削

掘削後の水位▲

流下能力が不足する区間では、目標流量を安全に流下させることを目的に、状況に応じて築堤や河床掘削等により河積の拡大を図っております。

河床掘削後に、維持管理放置すると堆積(たいせき)土砂が溜まり、その分「水位が上がります」浚渫(しゅんせつ)をする必要が行います。

更に維持管理放置し、堆積土砂が溜まり、護岸に木・雑草等が生え、護岸にすき間等を作り、大雨時に水位が上がり、そこに水が流れ込むと、護岸崩壊の原因になる場合もあります。連絡先：西建設事務所 078-912-3750

平野町地区

- 子どもたちの通学路安全確保
- 明石市との協力で「玉津大久保線」の早期道路整備
- 中津橋から福中交差点間の拡幅工事早期完成へ
- コウノトリ定住に向けた豊かな自然環境の取り組み
- コウノトリが飛来する自然環境による農業のブランド化
- 鍋谷川・天城川・福知川・明石川・農業用水路の維持管理改善
- 浸水被害軽減！水田・ため池の統合治水への更なる取り組み
- 神戸西バイパス一般道路全線供用までに 175 号線
下村交差点の渋滞解消に向けた取り組み

神出町地区

- 神出バイパスの 4 車線早期開通を（危険な抜け道低減へ）
- 老ノ口交差点～神鉄緑が丘間の道路（通学安全対策）
- 県道 65 号線の道路舗装の早期リニューアル
- 県道 377 号線の安全対策（岩岡神出線バイパスの整備を）
- 神出山田自転車道再整備
- 西神中央への次世代型路面電車（LRT）・バス高速輸送システム（BRT）の導入実現へ
- 通学・買い物・通院に便利な町内巡回型のコミュニティバス
- 南海トラフ地震、ゲリラ豪雨に備えたため池の更なる支援を
- 不法投棄、産業廃棄物の放置問題の対策を
- 若い世帯に住んでもらえる魅力的な神出町へ

-
- 西区を取り巻く交通環境を地図に当てはめました。**
- 神出町**
高和志染線
整備予定対象路線
- 三木市**
神出バイパス(2車線区間)
早期4車線供用へ
- 稲美町**
岩岡西線(未着手)
歩道整備路線
- 岩岡町**
岩岡神出線 今後10年以内に
事業着手を目指す路線
- 明石市**
大久保インターからサンタウン
へつながる区間道路整備予定
- 平野町**
神戸西バイパス
一般部供用開始
- 玉津町**
玉津大久保線(未整備区間)
明石市との協力で早期整備に
- 伊川谷町**
狩口伊川谷線
整備予定対象路線
- 垂水区**
狩口伊川谷線
整備予定対象路線
- 押部谷町**
神戸三木線(未着手)
歩道整備路線
- 北區**
水呑木見線
整備予定対象路線
- 西神中央**
明石木見線(未着手)
歩道整備路線
- 榎谷町**
神戸三木線
整備予定対象路線
- 学園都市**
西消防署
出張所候補地
- 須磨区**
- 市民の皆様の安心・安全のために、さまざまな問題に取り組み頑張っております。**
- ZENRIN**

住みよいまち西区へ

- 西区に躍動感ある経済、働く場の実現を
- Made in Japan 素晴らしい西区製品の発信を！
- すべての女性が輝く社会の実現を
- 出産・子育てを応援する社会を（休日・延長・病児保育へ対策）
- 学校教育の改善・充実のために教員の負担軽減を
- いじめの早期発見・早期対応出来るシステム構築
- 教科書 A4 化に伴う、重いランドセルによる通学問題
- 命を救う授業、全中学生に市民救命士講習受講を
- 超高齢社会向け「地域包括ケアシステム」の実現を
住み慣れた地域に住み、医療・介護・予防、生活支援が一体的に提供される仕組み
- 農業公園を核とした若者に魅力ある農業システム・会社化を

西神中央

- 新 区役所・図書館・文化ホール計画に伴う動線確認
- プレンティ広場に屋根付き通路確保を
- 高齢化・自動車の大型に伴う停め易いプレんティ駐車場の整備を
- 西神中央駅の周辺道路・駅前ロータリー問題
- 神戸西バイパスの早期供用へ（一般道：伊吹西への接続）
- 街の発展に繋がる「狩場プラザ」を改築
- 西神中央発展・回遊性向上の為、次世代型路面電車（LRT）・バス高速輸送システム（BRT）の導入
明石市方面（西神工業団地 - 農業公園 - 神出 - 岩岡）への接続実現へ

-
- 農村環境の整備として
神戸市への農道移管も
着実に進めております。
- 水呑木見線
整備予定対象路線
- 神戸三木線
整備予定対象路線
- 西消防署
出張所候補地
- 市民の皆様の安心・安全の
ために、さまざまな問題に
取り組み頑張っております。

玉津町地区

- 西区役所移転後の機能維持と発展を
- 歴史ある地域を安心・安全で住みよい環境へ
- 明石市との協力で「玉津大久保線」の早期整備による
県道 52・16・21 号線の安全確保と渋滞解消を
- 明石川・櫛谷川・天上川・伊川の維持、改善に向けた取り組み（草刈り・堆積土砂早期浚渫など）
- 農業用水路の維持管理、改善に向けた取り組み
- 浸水被害軽減！水田・ため池の統合治水への取り組み



河川の監視、管理を神戸市建設局・兵庫県が行っておりますが、区民の皆さまのお気付き・通報が一番の安全管理と繋がります。

押部谷町地区

- 神鉄・神戸高速線・阪神・阪急電鉄の乗継運賃を低減・距離制に
- 神鉄シーパスインの更なる充実
- 神戸三木線の安全確保と渋滞解消（木津～西盛間）
- 市営押部谷住宅の建替等の検討
- オールドタウンでのマイホーム借上げ制度の活用（シニア世代の住宅資産を終身借上げし、賃貸住宅として子育て世帯などに転貸するシステム）

檮谷町地区

- 明石木見線（52 号線）の早期拡幅・歩道整備
- 子どもたちの通学路安全確保
- 高齢化に伴う、過疎地で移動支援の充実
- 檮谷川の維持管理、早期整備（草刈り・堆積土砂の早期浚渫など）
- 浸水被害を軽減！水田・ため池の統合治水への取り組み（西神中央・西神南の池・ダムの利用）
- 若い世代に魅力のある農業振興
- 不法投棄の更なる対策

西神南ニュータウン（井吹台）

- 西消防署出張所 ハイテクパーク内に早期設置
- 井吹台内での交通安全対策
- 目が届く安全・安心な教育環境の構築
- 保育卒の充実
- 神戸西バイパスの早期供用
- ため池の維持・管理（草刈りなど）

学園都市

- 学園都市駅前ロータリーに高齢者などがゆっくり乗降できる一時駐車スペース拡充
- キャンパススクエアの魅力向上
- 歩きたばこ・ポイ捨てマナー向上
- 高齢化・オールドタウン化への対応
- 多聞小寺線の渋滞解消・緩和対策を
- 西神中央線 / 学園都市駅南・小寺大池交差点の渋滞解消・緩和対策

伊川谷町地区

- 狩口伊川谷線（伊川谷高校～長坂東交差点）の早期道路整備
- 明石市との協力で「玉津大久保線」の早期整備による県道 16・21 号線の安全確保と渋滞解消を
- 伊川の維持管理、改善に向けた取り組み（草刈り・堆積土砂、早期浚渫など）
- 農業用水路の維持管理、改善に向けた取り組み（堆積土砂の浚渫など）
- 浸水被害を軽減する水田の統合治水への取り組み
- 不法投棄の更なる対策